

ソラダス 2016 に向けた学習会

「大気汚染 PM2.5 と健康影響」

～「世界的にはどう考えられているのか?」「健康への影響は?」「対策するにはどうすればよいのか」など、一緒に考えましょう～

中国からの広域汚染と、地元の自動車排ガス・工場排ガス・船舶排ガスなどによる汚染が半分半分といわれています。しかし、道路沿道のNO₂との相関関係があるという観測結果もあるようです。

そして、SPM（浮遊粒子状物質）より細かく、肺の深部まで到達し、呼吸器系疾患だけでなく、循環器系にも大きな悪影響を及ぼすものといわれています。頼藤先生の研究では肺がんへの影響もあるとのこと。

環境基準の年平均値 15 μg/m³、日平均値 35 μg/m³については大阪の多くで基準オーバーしています。

政府・行政は、PM2.5問題は未解明の点があり、それを口実にまともな対策をしていないといわざるをえません。

ソラダス 2016 を成功させるために、NO₂測定運動と、PM2.5 との関係性を深く理解するために勉強しましょう。

●日時：10月3日（土）16：00～18：00（15：30開場）

●講師：頼藤 貴志さん（岡山大学大学院 環境生命科学研究科 准教授）

●場所：梅香殿（〒554-0012 大阪府大阪市此花区西九条5丁目4-2 4）

●資料代：1人500円（資料代） 学生は無料

●スケジュール

16：00～16：45 公害環境測定研究会シンポジウム
(NO₂自主測定交流)

(今回は、公害環境測定研究会との共催として、例年のシンポジウムを前半に行います)。

16：45～18：00 学習講演会（講演と質疑応答）

共催：ソラダス2016実行委員会・大阪から公害をなくす会公害環境測定研究会

大阪市中央区内本町2-1-19 内本町松屋ビル10 370号

電話(06)6949-8120 FAX(06)6949-8121 E-mail:

oskougai@coast.ocn.ne.jp

会場アクセス方法 電車・バスで
ご来館の場合

JR 環状線：「西九条駅」または、阪神なんば線：「西九条駅」下車 北へ80m 徒歩5分

